

台風被害による香焼堀切浮棧橋の復旧

問 平成30年10月に発生した台風25号により被災したが、復旧の見通しを伺いたい。

答 台風25号の影響により係留チェーンが破断し、陸地と浮棧橋を結ぶ連絡橋が落下した状況である。

設置者である県では、応急的な措置として、仮設の連絡橋を設置しているが、地域の皆様には不便をかけている状況である。

県によると、ことしの6月頃には復旧工事が完成する見込みとのことであり、市としても、県に対し、1日も早い供用開始を働きかけていきたいと考えている。



▲県設置の仮設連絡橋

自由民主党

長崎ペンギン水族館のリニューアル

問 2年後の開館20周年にあわせ、南極を体験できるような魅力的な施設や、食事ができたり、子ども達が楽しめる空間の整備など居心地のいい施設へのリニューアルに取り組み考えはないか。



▲長崎ペンギン水族館

答 現状の課題として、入館者や子どもたちがゆっくりと休憩したり、遊ぶことができる十分なスペースの確保、一部の種類のペンギンの高齢化などによる世界最多の種類数の維持、さらに

は、集客力を高めることができる施設の整備などがあると認識している。

現在、これらの課題にあわせ、平成29年度に実施した「長崎ペンギン水族館あり方検討」において抽出した課題等も踏まえ、開館20周年のみならず、その先も見据え、総合的に検討を行っており、さらに夢のある魅力的なペンギン水族館となるよう具体的な内容を策定していく。

チーム2020

幼児教育無償化に伴う食材料料費の見直し

問 2019年10月から幼児教育無償化が実施されるが、保護者の負担軽減のため、長崎市独自で食材料料費も無償化できないのか。

答 3歳から5歳までの子どもの食材料料費について、現行制度では、保育利用の場合は、おかずなどの副食費を保育料の一部として徴収していることから、国は、保育料の無償化に伴い、保育利用についても、ごはんやパンなどの主食費と副食費を実費徴収にし、教育利用の場合と取り扱いを統一する方針を示している。

また、今回の幼児教育の無償化においても、通園送迎費などについては、実コストに応じて保護者が支払うことが

原則とされていることから、食材料料費についても同様に、保護者に負担していただくことが適当と考えている。

まずは、保育料無償化の円滑な導入に全力を尽くし、食材料料費の見直しについては、保護者への丁寧な周知を図っていく。

